

(1)

| 西郷村の人口及び世帯数 | |
|-------------|--------|
| 世帯数 | 2,127 |
| 人口 | 11,120 |
| 男 | 5,486 |
| 女 | 5,634 |



発行所
西郷村役場
電話(熊倉)
1番・2番・7番
編集発行人
相山昭喜
印刷所
ワタ印刷所



(写真は総括報告される今野教授)

さる三月二十日県南総合開発促進協議会臨時総会が白河市花文商店会議室に於て開かれました。

この臨時総会は、かねてより日本工業立地センターへ委託してあります。県南地区産業開発調査報告書が、このほどまとまつたので、その報告会もかねて行なわれたものです。

報告会には、東京大学経済学部今野教授、建設省都市局渡部技師ら七名が出席

(一) 観光開発の方向
(二) 地区別開発の方向
(三) 工業開発の方向
(四) 地域商業の近代化
(五) 土地利用計画
(六) 人口、所得、労働力
(七) 県北の関連性
(八) 人口、所得、労働力
(九) 土地利用計画
(十) 人口、所得、労働力
(十一) 土地利用計画
(十二) 人口、所得、労働力
(十三) 土地利用計画
(十四) 土地利用計画
(十五) 土地利用計画
(十六) 土地利用計画
(十七) 土地利用計画
(十八) 土地利用計画
(十九) 土地利用計画
(二十) 土地利用計画
(二十一) 土地利用計画
(二十二) 土地利用計画
(二十三) 土地利用計画
(二十四) 土地利用計画
(二十五) 土地利用計画
(二十六) 土地利用計画
(二十七) 土地利用計画
(二十八) 土地利用計画
(二十九) 土地利用計画
(三十) 土地利用計画
(三十一) 土地利用計画
(三十二) 土地利用計画
(三十三) 土地利用計画
(三十四) 土地利用計画
(三十五) 土地利用計画
(三十六) 土地利用計画
(三十七) 土地利用計画
(三十八) 土地利用計画
(三十九) 土地利用計画
(四十) 土地利用計画
(四十一) 土地利用計画
(四十二) 土地利用計画
(四十三) 土地利用計画
(四十四) 土地利用計画
(四十五) 土地利用計画
(四十六) 土地利用計画
(四十七) 土地利用計画
(四十八) 土地利用計画
(四十九) 土地利用計画
(五十) 土地利用計画
(五十一) 土地利用計画
(五十二) 土地利用計画
(五十三) 土地利用計画
(五十四) 土地利用計画
(五十五) 土地利用計画
(五十六) 土地利用計画
(五十七) 土地利用計画
(五十八) 土地利用計画
(五十九) 土地利用計画
(六十) 土地利用計画
(六十一) 土地利用計画
(六十二) 土地利用計画
(六十三) 土地利用計画
(六十四) 土地利用計画
(六十五) 土地利用計画
(六十六) 土地利用計画
(六十七) 土地利用計画
(六十八) 土地利用計画
(六十九) 土地利用計画
(七十) 土地利用計画
(七十一) 土地利用計画
(七十二) 土地利用計画
(七十三) 土地利用計画
(七十四) 土地利用計画
(七十五) 土地利用計画
(七十六) 土地利用計画
(七十七) 土地利用計画
(七十八) 土地利用計画
(七十九) 土地利用計画
(八十) 土地利用計画
(八十一) 土地利用計画
(八十二) 土地利用計画
(八十三) 土地利用計画
(八十四) 土地利用計画
(八十五) 土地利用計画
(八十六) 土地利用計画
(八十七) 土地利用計画
(八十八) 土地利用計画
(八十九) 土地利用計画
(九十) 土地利用計画
(九十一) 土地利用計画
(九十二) 土地利用計画
(九十三) 土地利用計画
(九十四) 土地利用計画
(九十五) 土地利用計画
(九十六) 土地利用計画
(九十七) 土地利用計画
(九十八) 土地利用計画
(九十九) 土地利用計画
(一百) 土地利用計画

県南地区産業開発調査報告書まとめ

新甲子がルート観光を中心地に

さる三月二十日県南総合開発促進協議会臨時総会が白河市花文商店会議室に於て開かれました。

この臨時総会は、かねてより日本工業立地センターへ委託してあります。県南地区産業開発調査報告書が、このほどまとまつたので、その報告会もかねて行なわれたものです。

報告会には、東京大学経済学部今野教授、建設省都市局渡部技師ら七名が出席

(一) 観光開発の方向
(二) 地区別開発の方向
(三) 工業開発の方向
(四) 地域商業の近代化
(五) 土地利用計画
(六) 人口、所得、労働力
(七) 県北の関連性
(八) 人口、所得、労働力
(九) 人口、所得、労働力
(十) 人口、所得、労働力
(十一) 人口、所得、労働力
(十二) 人口、所得、労働力
(十三) 人口、所得、労働力
(十四) 人口、所得、労働力
(十五) 人口、所得、労働力
(十六) 人口、所得、労働力
(十七) 人口、所得、労働力
(十八) 人口、所得、労働力
(十九) 人口、所得、労働力
(二十) 人口、所得、労働力
(二十一) 人口、所得、労働力
(二十二) 人口、所得、労働力
(二十三) 人口、所得、労働力
(二十四) 人口、所得、労働力
(二十五) 人口、所得、労働力
(二十六) 人口、所得、労働力
(二十七) 人口、所得、労働力
(二十八) 人口、所得、労働力
(二十九) 人口、所得、労働力
(三十) 人口、所得、労働力
(三十一) 人口、所得、労働力
(三十二) 人口、所得、労働力
(三十三) 人口、所得、労働力
(三十四) 人口、所得、労働力
(三十五) 人口、所得、労働力
(三十六) 人口、所得、労働力
(三十七) 人口、所得、労働力
(三十八) 人口、所得、労働力
(三十九) 人口、所得、労働力
(四十) 人口、所得、労働力
(四十一) 人口、所得、労働力
(四十二) 人口、所得、労働力
(四十三) 人口、所得、労働力
(四十四) 人口、所得、労働力
(四十五) 人口、所得、労働力
(四十六) 人口、所得、労働力
(四十七) 人口、所得、労働力
(四十八) 人口、所得、労働力
(四十九) 人口、所得、労働力
(五十) 人口、所得、労働力
(五十一) 人口、所得、労働力
(五十二) 人口、所得、労働力
(五十三) 人口、所得、労働力
(五十四) 人口、所得、労働力
(五十五) 人口、所得、労働力
(五十六) 人口、所得、労働力
(五十七) 人口、所得、労働力
(五十八) 人口、所得、労働力
(五十九) 人口、所得、労働力
(六十) 人口、所得、労働力
(六十一) 人口、所得、労働力
(六十二) 人口、所得、労働力
(六十三) 人口、所得、労働力
(六十四) 人口、所得、労働力
(六十五) 人口、所得、労働力
(六十六) 人口、所得、労働力
(六十七) 人口、所得、労働力
(六十八) 人口、所得、労働力
(六十九) 人口、所得、労働力
(七十) 人口、所得、労働力
(七十一) 人口、所得、労働力
(七十二) 人口、所得、労働力
(七十三) 人口、所得、労働力
(七十四) 人口、所得、労働力
(七十五) 人口、所得、労働力
(七十六) 人口、所得、労働力
(七十七) 人口、所得、労働力
(七十八) 人口、所得、労働力
(七十九) 人口、所得、労働力
(八十) 人口、所得、労働力
(八十一) 人口、所得、労働力
(八十二) 人口、所得、労働力
(八十三) 人口、所得、労働力
(八十四) 人口、所得、労働力
(八十五) 人口、所得、労働力
(八十六) 人口、所得、労働力
(八十七) 人口、所得、労働力
(八十八) 人口、所得、労働力
(八十九) 人口、所得、労働力
(九十) 人口、所得、労働力
(九十一) 人口、所得、労働力
(九十二) 人口、所得、労働力
(九十三) 人口、所得、労働力
(九十四) 人口、所得、労働力
(九十五) 人口、所得、労働力
(九十六) 人口、所得、労働力
(九十七) 人口、所得、労働力
(九十八) 人口、所得、労働力
(九十九) 人口、所得、労働力
(一百) 人口、所得、労働力

地区、常磐地区および会津地区との間にも経済的交流

が比較的密接である。したがつて郡山地区の内陸型工業を誘致し、企業の定着化をはかることによつて開発促進協議会臨時総合会が開かれました。

報告書は、本論(百十二ページ)部門別詳説編(四九二ペーパー)にわかれられたもので、部門別に大別すると次のようにわかっている。項目にわかれている。(一)産業開発の基本的方向、(二)農業開発の方向、(三)工業開発の方向、(四)地域商業の近代化、(五)観光開発の方向、(六)地区別開発の方向。

従来他地区へ流出した労働力を吸収する。また農業に於ては、基盤整備と主産地形成によつて生産力を拡大し、郡山、常磐地区への農産物供給を行ない、經營の省力化による余剰農業労働力の流動化をはかるべきであり、さらに本地区内の観光資源の開発と観光施設の充実によつて県民にレクリエーションの場を提供する以上のような地域的関連の緊密化によつて地区内の卸小売業、サービス業などの既存産業の振興を目指すべきであるという見方で、加えて位置的条件からみて京浜地域からの影響は非常に大きく、経済的には直接的に関連においておかれているといつてよく、比較的短期間においてよく、比較的短期間において工場分散と農業経営の変貌という形態でますます強化されるものと思われるが、この京浜経済圏からの経済的波及は具体的につぎの三つの方向に集中する。

①農業においては、蔬菜、酪農、畜産を中心とした主産地形成により京浜地域へ農業生産物の供給地域としての近郊農業への転化の傾向。

②工場分散動向に明かなご

とく、工業用地と労働力を求めて京浜地域から新しい工場の分散立地の傾向がつて、地域内の観光資源の開発が進行し、レクリエーション地として、常磐地区の重化学工業が発展に伴つてこれらの関連工場を誘致し、企業の定着化をはかることによつて開発促進協議会臨時総合会が開かれました。

報告書は、本論(百十二ページ)部門別詳説編(四九二ペーパー)にわかれられたもので、部門別に大別すると次のようにわかっている。(一)産業開発の基本的方向、(二)農業開発の方向、(三)工業開発の方向、(四)地域商業の近代化、(五)観光開発の方向、(六)地区別開発の方向。

昭和4年度

社会教育運動方針決る

去る三月二十六日午後一時より西郷村公民館において社会教育委員並に公民館運営審議委員会が行なわれ本

年年度の運動方針及び努力目標を審議したが、村行政との密接な連携のもとに、

年間計画の主なものを次にあげると

エーソンの場を提供する以上のような地域的関連の緊密化によつて地区内の卸小売業、サービス業などの既存産業の振興を目指すべきであるという見方で、加えて位置的条件からみて京浜地域からの影響は非常に大きく、経済的には直接的に関連においておかれているといつてよく、比較的短期間において工場分散と農業経営の変貌という形態でますます強化されるものと思われるが、この京浜経済圏からの経済的波及は具体的につぎの三つの方向に集中する。

①農業においては、蔬菜、酪農、畜産を中心とした主産地形成により京浜地域へ農業生産物の供給地域としての近郊農業への転化の傾向。

エーソン地域として形成されている。

これらのがんばりを細部にわたって報告されたあと、関係市町村長からは直接関係があつた。そこで、地元の青年会、青年学級の体質改善を図る。婦人学級は出席数において盛況を極めるが、内容におい

4月のこよみ

| | |
|-----|----------------|
| 1日 | エーブルフル (4月11日) |
| 2日 | 図書館記念日 |
| 7日 | 世界保健デー |
| 10日 | 婦人の日 |
| 11日 | メートル法記念日 |
| 20日 | 郵政記念日 |
| 29日 | 天皇誕生日 |

赤面山へ新スキー場を求めて現地踏査!!

東京から二時間半とい
うキャッチフレーズの白河
甲子高原スキー場は、雪不
足といわれながらも昨年の
倍の二万五千人が繰り込んだ
と予想されています。

しかし、かき入れ時の暮
れから正月時に雪がなく、
そのうえ三月初めにシーズ
ンオフとなるため西郷村と
白河市では県観光課、白河
管林署、白河山岳会の指導
協力をえて去る三月一日か
就職と児童生徒も学校側も
あわただしさに追われたと
きです。それでは家庭に於
てはどうであるか、また、
家庭での勉強時間はどのく

この結果、巾五〇〇米、
延長三〇〇〇米のゲレンデ
が作れ、その上積雪二〇〇
メートル、平均傾斜度一四度と最
高の条件にあることなどが

(写真は調査団一行)

『家庭教育』

まず家庭の主婦が認識

三月は進級、進学、卒業
就職と児童生徒も学校側も
あわただしさに追われたと
きです。それでは家庭に於

てはどうであるか、また、
家庭での勉強時間はどのく

らいが適当でしょうか、多
すぎても少なすぎても子供
の心身の健全な発達は望め
ません。ではどのくらいの
時間が適当かといいますと
だいたい次のようになります。
すくなくとも年生は年生
中学生は時間は時間
四年生は時間は時間
五年生は時間は時間
六年生は時間は時間

この時間に一つの教科だけ
のべつにやるのでなく、
学習する教科を適当にかえ
るとか、あいだいだには
五分から十分の休憩を取り
気分転換をはかりながら勉
強するということが必要
でしょう。

◎子どものおてつだ

いに対する報酬

子どもをおつかいに行か
せると、おだんをくれ
とせがまれるということ
はめずらしくないこのご
ろです。ある家庭では、
子どもが働いたのだから
当然報酬はやるべきだと
考えて、お手伝いの種類
によつてその金額をきめ
ておられるところもある
ようです。

この問題をどのように
考えるかは、一体民主的
なよい家庭とはどのよう
な家庭をいうのだろうか
ということが根本になり

ことをまず家庭の主婦が認
識することでしょう。

花をかざろう

四月の花は桜、つばき、ぼ

け、ママぶき、もくれん、ば
かいどう……。すみれ、た
んぽぽ、れんげ……など。
デージ、パンジー、アネモ
ネ、スイートピー、チューリップ、ヒヤシンス……。

数えきれないほどなくさん
の花々が、競つて咲き出し
ます。



戸外で楽しむお花もさ
ることながら、この花々を室
内に飾つて生活をゆたかに
するよう工夫しよう。
食卓の一輪、子どもの勉
強部屋の一はら、寝室での
一枝などは、どのくらいわ
たくしたちの生活にうるお
いをもたらすことでしょう
か。食卓の花は、たとえ貧
しい食事でも味覚をそそり
ます。明るくやわらかい感
じの器に若芽の枝やすみれ
たんぽぽなどの野草をいっ
くものもいいものです。葉
や枝にとげのあるものや、
あまりごてごてしたりする
ものはさてください。大
ぶりなものは食事の邪魔に
なります。

勉強部屋の花は、日を休
め、心を落ちつかせてくれ
ます。緑の小枝をたくさん
使いましょう。あまりどぎ
つい色彩の花は避けたいも
のです。花びんは重いどつ
りしたもののがいいよう
です。

寝室の花は香りを主にし
たものがよいでしょう。ヒ
ヤシンスとか、においすい
せん、すみれなど。

もうすぐガツコウ

です。
食中毒をおこす細菌のう
ち、ブドー状菌がいちばん
あぶないようです。これは

家庭では調理にかかるま
えによく手を洗うことはい
うまでありませんが、お
となはもちろん、こどもさ

事業計画決
観光一部事務組合

西郷白河観光一部事務組合
会議は、新年度の予算を三
百十三万四千円と決め、西
郷、白河がともに百万円を
出資、県補助百十三万円、
その他四千円という内訳で

大きい事業としては白
河高原スキー場近くにバス
五十台、乗用車五十台を入
れる駐車場をつくる計画で
す。厚生省の許可があれば
スキーン・ゾンまでには実
現する目標です。このほか
に白河駅前へ案内所の設置
ボスター、パンフレットの
作製などをすること

新しい門出を迎える児童の
いるご家庭では、なにかと
心づかいをされていること
でしよう。服装のこと、持

ちもののこと、あるいは健
康のことなど、おかあさん
はあれこれと心を配つてお
られますことと思います。そ
こで新入学の子どもの扱い
方について少しお話ししてみ
ます。まず勉強は先生にお
まかせすることです。とか
く勉強に神経質になりがち
な昨今の風潮ですが、安心
して一切おまかせいたしま
しょう。それよりも家庭で

食中毒にご注意

春は食中毒の多い季節です
四月の平均気温は十三度
十五度で細菌類の繁殖には
もつてこいの条件です。そ
の上、四月はお花見とか旅
行など、お弁当を利用する
機会も多いので、食中毒に
かかるのも多いというわけ

ければいいじようぶと思うの
は大変危険な考え方です。
このほか、サルモネラ菌
とかポツリヌス菌などがあ
りますが、いずれも作つて
から長く保存したり、冷蔵
庫を過信したりすることが
食中毒のもとになるようで
す。

いま防衛庁では陸上、海
上航空自衛官の第一次募集
を行なつており、その応募
要領は次のとおりです。
○採用予定人員(年間)
二等陸士約五、三〇〇名
二等海士約一、一〇〇名
二等空士約一、〇〇〇名

入隊する月の一日現在で
十八歳以上二十五歳未満
の日本国籍の男子であれ
ばどなたでもよく学歴は
問いません。
○受験資格

西郷村新甲子温泉旅館組合
(有賀一義組合長)で、さる
三月二日各旅館から一名ず
つ参加、源湯の旧甲子温泉
を視察しました。源湯の湯
量、温度の実情を知るために
で、往復四時間の雪道を汗
だくで歩かれ、有賀組合長
らは実情をみたあと「村の
協力を得て喜ばれる新甲子
温泉にしたい」といつてい
ました。湯や水を供給する
立場の新甲子温泉開発会社
では組合の意向をきき、四
月中旬専門家を招いて源湯
調査をすることにしていま

凍霜害防止のお知らせ

気象庁の長期予報により
ますと、今年も冬害の恐れ
があり、特に四月下旬から
また、安全な学校の行き帰
りができるよう、これまで
の生活と全くかわった環境
に早くなれるよう指導して
いただきたいのです。そ
して、どんなしつけをする

う、お手洗いにはいつも
じようすにすまされるよう
が強く、晩霜の恐れがある
といふ見通しです。
村では昨年のこともある
ので、その広報対策に頭を
痛めているのですが、県か

らの予報が発令になつてか
ら時間的に余裕がなく村内
全域への広報も不可能です
ので各家庭及び各グループ
に於て、テレビ、ラジオな
どの速報に充分注意し、凍
霜害防止に万全を期してく
ださい。

○身体合格規準
身長 一五五cm以上
胸囲と体重 身長に相應する
るもの
視力 裸眼視力〇・六以上
または裸眼視力〇・
八以上
○応募の受付
西郷村役場ならびに各都
道府県庁所在地にある自
衛隊地方連絡部で、いつ
でも受け付けます。

○給与 本俸のほか諸手当
退職手当、退職年金の支
給や扶養家族の傷病等に
ついての給付が受けられ
ます。

西郷村新甲子温泉旅館組合
(有賀一義組合長)で、さる
三月二日各旅館から一名ず
つ参加、源湯の旧甲子温泉
を視察しました。源湯の湯
量、温度の実情を知るために
で、往復四時間の雪道を汗
だくで歩かれ、有賀組合長
らは実情をみたあと「村の
協力を得て喜ばれる新甲子
温泉にしたい」といつてい
ました。湯や水を供給する
立場の新甲子温泉開発会社
では組合の意向をきき、四
月中旬専門家を招いて源湯
調査をすることにしていま



西郷村役場ならびに各都
道府県庁所在地にある自
衛隊地方連絡部で、いつ
でも受け付けます。

○応募の受付
西郷村役場ならびに各都
道府県庁所在地にある自
衛隊地方連絡部で、いつ
でも受け付けます。

○給与 本俸のほか諸手当
退職手当、退職年金の支
給や扶養家族の傷病等に
ついての給付が受けられ
ます。

旅館組合で源湯を視察

西郷村の旅館組合で、さる
三月二日各旅館から一名ず
つ参加、源湯の旧甲子温泉
を視察しました。源湯の湯
量、温度の実情を知るために
で、往復四時間の雪道を汗
だくで歩かれ、有賀組合長
らは実情をみたあと「村の
協力を得て喜ばれる新甲子
温泉にしたい」といつてい
ました。湯や水を供給する
立場の新甲子温泉開発会社
では組合の意向をきき、四
月中旬専門家を招いて源湯
調査をすることにしていま

西郷村新甲子温泉旅館組合
(有賀一義組合長)で、さる
三月二日各旅館から一名ず
つ参加、源湯の旧甲子温泉
を視察しました。源湯の湯
量、温度の実情を知るために
で、往復四時間の雪道を汗
だくで歩かれ、有賀組合長
らは実情をみたあと「村の
協力を得て喜ばれる新甲子
温泉にしたい」といつてい
ました。湯や水を供給する
立場の新甲子温泉開発会社
では組合の意向をきき、四
月中旬専門家を招いて源湯
調査をすることにしていま

西郷村新甲子温泉旅館組合
(有賀一義組合長)で、さる
三月二日各旅館から一名ず
つ参加、源湯の旧甲子温泉
を視察しました。源湯の湯
量、温度の実情を知るために
で、往復四時間の雪道を汗
だくで歩かれ、有賀組合長
らは実情をみたあと「村の
協力を得て喜ばれる新甲子
温泉にしたい」といつてい
ました。湯や水を供給する
立場の新甲子温泉開発会社
では組合の意向をきき、四
月中旬専門家を招いて源湯
調査をすることにしていま